

社会資本総合整備計画 事後評価書

平成28年8月9日

計画の名称	1 福井の安全で安心な都市空間の構築と機能の向上 (防災・安全)																																
計画の期間	平成22年度～平成26年度 (5年間)				交付対象	福井県																											
計画の目標	良好な都市環境の形成や都市の防災性の向上を図るため、都市公園の整備を行い、子どもや高齢者など誰もが快適かつ安全で安心して生活できる都市空間の構築と機能の向上を目指す。																																
計画の成果目標 (定量的指標)	<ul style="list-style-type: none"> 都市計画区域内における自然環境 (公園、緑地) の確保量 : 16.0㎡/人 (平成22年度) → 18.0㎡/人 (平成26年度末) 県営都市公園の避難地の有効面積の増加 : 71ha (平成22年度) → 77ha (平成26年度末) 平成30年福井国体開催時の安全で安心な公園施設の利用を確保するために老朽化した施設を改築 : 0施設 (平成25年度) → 1施設 (平成26年度末) 																																
定量的指標の定義及び算定式	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">定量的指標の現況値及び目標値</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>当初現況値 (H22当初)</th> <th>中間目標値 (H24末)</th> <th>最終目標値 (H26末)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>都市計画区域における都市公園、緑地において永続的に確保された緑の面積 / 都市計画区域内人口</td> <td>16.0㎡/人</td> <td>—</td> <td>18.0㎡/人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>県営都市公園の避難地の有効面積の増加</td> <td>71ha (H25当初)</td> <td>—</td> <td>77ha</td> <td></td> </tr> <tr> <td>平成30年福井国体開催時の安全で安心な公園施設の利用を確保するために老朽化した施設を改築する施設数</td> <td>0施設</td> <td>—</td> <td>1施設</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>											定量的指標の現況値及び目標値			備考	当初現況値 (H22当初)	中間目標値 (H24末)	最終目標値 (H26末)	都市計画区域における都市公園、緑地において永続的に確保された緑の面積 / 都市計画区域内人口	16.0㎡/人	—	18.0㎡/人		県営都市公園の避難地の有効面積の増加	71ha (H25当初)	—	77ha		平成30年福井国体開催時の安全で安心な公園施設の利用を確保するために老朽化した施設を改築する施設数	0施設	—	1施設	
	定量的指標の現況値及び目標値			備考																													
	当初現況値 (H22当初)	中間目標値 (H24末)	最終目標値 (H26末)																														
都市計画区域における都市公園、緑地において永続的に確保された緑の面積 / 都市計画区域内人口	16.0㎡/人	—	18.0㎡/人																														
県営都市公園の避難地の有効面積の増加	71ha (H25当初)	—	77ha																														
平成30年福井国体開催時の安全で安心な公園施設の利用を確保するために老朽化した施設を改築する施設数	0施設	—	1施設																														
全体事業費	合計 (A+B+C)	8,136百万円	A	8,117百万円	B		C	19百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	0.2%																							
事後評価 (中間評価)																																	
○事後評価 (中間評価) の実施体制、実施時期																																	
事後評価 (中間評価) の実施体制					事後評価 (中間評価) の実施時期																												
					事業完了後																												
					公表の方法																												
					福井県ホームページで公表																												
1. 交付対象事業の進捗状況																																	
交付対象事業																																	
A1 基幹事業																																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考																		
									H22	H23	H24	H25	H26																				
1-A-1	公園	一般	福井県	直接	福井県	都市公園事業 (丹南地域総合公園)	野球場、多目的グラウンド等 (15.5ha)	越前市						3,382																			
1-A-2	公園	一般	福井県	直接	福井県	公園施設長寿命化計画策定調査	健全度調査、長寿命化計画策定	福井市他						47																			
1-A-3	公園	一般	福井県	直接	福井県	都市公園安全・安心対策緊急総合支援事業	公園施設改築・更新 (4公園)	大野市他						203																			
1-A-4	公園	一般	福井県	直接	福井県	都市公園事業 (福井運動公園)	体育館改築、陸上競技場等改修、広場再整備 (28.0ha)	福井市						4,485																			
									合計				8,117																				
B 関連社会資本整備事業																																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考																		
									H22	H23	H24	H25	H26																				
														0																			
									合計				0																				
番号	一体的に実施することにより期待される効果										備考																						
C 効果促進事業																																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考																		
									H22	H23	H24	H25	H26																				
1-C-1	施設整備	一般	福井県	直接	福井県	公園関連標識等事業	標識、掲示板等	越前市						19																			
									合計				19																				
番号	一体的に実施することにより期待される効果										備考																						
1-C-1	1-A-1の丹南地域総合公園整備事業と一体となって標識、掲示板を整備することにより利便性の向上を図る。																																

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況					
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		<ul style="list-style-type: none"> ・ 県営丹南総合公園（15.5ha）の完成により、丹南地域のスポーツ、レクリエーション等の活動拠点、緑豊かな自然とふれあえる憩い空間が増加した。さらに越前市の地域防災拠点として、災害時の避難地など有効利用が可能となった。 ・ 平成30年福井国体の開・閉会式会場、陸上競技会場となる陸上競技場、補助競技場の完成により、国体開催に向けた整備を進めるとともに、老朽化施設の解消により公園施設の安全・安心が向上した。 			
II 定量的指標の達成状況	指標①（都市計画区域内における自然環境（公園、緑地）の確保量）	最終目標値	18.0m ² /人	目標値と実績値に差が出た要因	・ 丹南総合公園の全体完成が1年早くなったため、公園面積が増加
		最終実績値	18.6m ² /人		
	指標②（県営都市公園の避難地の有効面積の増加）	最終目標値	77ha	目標値と実績値に差が出た要因	・ 同上の理由により、避難所の面積が増加
		最終実績値	80ha		
	指標③（平成30年福井国体開催時の安全で安心な公園施設の利用を確保するために老朽化した施設を改築）	最終目標値	1施設	目標値と実績値に差が出た要因	・ 福井国体の会場となる福井運動公園施設整備の事業進捗を図ったため
		最終実績値	2施設		
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)		<ul style="list-style-type: none"> ・ 老朽化した遊具、園路等の公園施設更新により、子供や高齢者をはじめ誰もが安全で安心して利用できる都市公園を確保できた。 			
3. 特記事項（今後の方針等）					

(参考様式3)

